

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:サービス接遇		堂上	■ 1年 前期	
到達目標	1、サービス業務に対する心構え、対人心理の理解、応対の技術、振る舞いなどを学ぶ			2単位 32時数
	2、おもてなしの心とかたちを習得する			実務経験
	3、サービス接遇検定3級合格			放送局勤務歴有・コンサル業務
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業	クール開始授業説明、到達点について		
2	敬語①	現状の敬語力		
3	敬語②	小テスト／尊敬、丁寧		
4	敬語③	小テスト／謙譲語		
5	敬語④	小テスト／よく間違える敬語の使い方		
6	検定対策	模擬テスト		
7	検定対策	模擬テスト		
8	中間テスト	筆記テスト		
9	復習授業	前クール振り返り、次クール授業説明、到達点について		
10	敬語・グループ研究	グループワーク／サービス接遇2級対策		
11	敬語・グループ研究	グループワーク／サービス接遇2級対策		
12	敬語・グループ研究	グループワーク／サービス接遇2級対策		
13	敬語・グループ研究	グループワーク／サービス接遇2級対策		
14	敬語・グループ研究	グループワーク／サービス接遇2級対策		
15	敬語・グループ研究	グループワーク／サービス接遇2級対策		
16	最終テスト	筆記テスト		

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:サービス接遇		堂上	■ 1年 後期	
到達目標	1、サービス業務に対する心構え、対人心理の理解、応対の技術、振る舞いなどを学ぶ			2単位 32時数
	2、おもてなしの心とかたちを習得する			実務経験
	3、サービス接遇検定3級合格			放送局勤務歴有・コンサル業務
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業	クール開始授業説明、到達点について		
2	前期振り返り	理解できていないところの把握と克服		
3	敬語	過去問		
4	アナウンス文	場面に応じた文章作成・問題集		
5	掲示文	場面に応じた文章作成・問題集		
6	販売文	場面に応じた文章作成・問題集		
7	検定対策	模擬テスト		
8	中間テスト	筆記テスト・実技テスト		
9	導入授業	前クール振り返り、次クール授業説明、到達点について		
10	電話対応	電話の受け方・名前伺い		
11	電話対応	聞き取り		
12	電話対応	伝言の受け方とメモ		
13	電話対応	会話のバトンタッチ		
14	電話対応	クレーム		
15	電話対応	ケーススタディ		
16	最終テスト	筆記テスト・実技テスト		

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:カウンセリング		藤武	1 年 後期	
到達 目標	1. コンサルテーションシートに基づいたアドバイスのポイント、手法を学ぶ			2単位 32時数
	2. AJESTHE認定上級実技試験のコンサルテーション力をつける			実務経験
				エステティシャンインストラクター歴有
授業 方法	講義		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	エステティックカウンセラーの役割 心理学			
2	カウンセリングとコンサルティング エステティックカウンセリングの具体的方法			
3	コンサルテーションシート作成のポイント (フェイシャル)			
4	フェイシャルコンサルテーション 肌情報→トリートメントプランを作る(目的理解)			
5	顧客情報を元にプランの見直し ホームケア・アドバイスについて			
6	顧客タイプ別のプランとアドバイス①			
7	顧客タイプ別のプランとアドバイス②			
8	コンサルテーションシート作成のポイント (ボディ)			
9	ボディコンサルテーション 肌情報→トリートメントプランを作る(目的理解)			
10	顧客情報を元にプランの見直し ホームケア・アドバイスについて			
11	顧客タイプ別のプランとアドバイス①			
12	顧客タイプ別のプランとアドバイス②			
13	AJESTHE認定上級実技試験対策			
14	AJESTHE認定上級実技試験対策			
15	試 験			
16	個別チェックと振り返り			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科	
教科名:ビューティービジネス		藤武	2 年 前期	
到達目標	1、学んできた美容の知識と技術を活かして、ビジネスを考える			2単位 32時数
	2、自分たちで企画、発案し、積極性と提案力を身につける			実務経験
	3、何ができるのか、思考力と実現する力を身につける			エステティシャン/インストラクター歴有
授業方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	美容をビジネスにする	人材・資金・物資 役割を考える		
2	美容をビジネスにする 5W1H	数人のグループに別れて企画・プレゼン	企画の可否 一人1役	
3	採用企画に対してグループの再編成	役割分担(部署と責任者)		
4	企画内容の実行に向けて	内容の詳細・スケジュール・メニュー作り		
5	企画内容の実行に向けて	宣伝方法を考える/準備(SNS, POPなど)		
6	企画内容の実行に向けて	売り上げ目標/損益分岐点		
7	企画書作成	実行に向けた交渉		
8	運営準備			
9	各担当リーダーを中心に動く			
10	↓			
11	進捗確認			
12	student salon			
13	↓			
14	↓			
15	振り返り 会計帳簿作成			
16	期末試験(新規提案・企画)			

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科
教科名:ビューティービジネス		藤武	2 年 後期
到達目標	1、学んできた美容の知識と技術を活かして、ビジネスを考える		2単位 32時数
	2、自分たちで企画、発案し、積極性と提案力を身につける		実務経験
	3、何ができるのか、思考力と実現する力を身につける		エステティシャン/インストラクター歴有
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	美容をビジネスにする	人材・資金・物資 役割を考える	企画・プレゼン
2	企画内容の実行に向けて	内容の詳細・スケジュール・メニュー作り	企画の可否 一人1役
3	企画内容の実行に向けて	宣伝方法を考える／準備 (SNS, POPなど) 売り上げ目標／損益分岐点	企画の可否 一人1役
4	企画書作成 運営準備	実行に向けた交渉	
5	交渉		
6	↓		
7	進捗確認		
8	student salon ①		
9	↓		
10	↓		
11	振り返り 会計帳簿作成		
12	student salon ②		
13	↓		
14	↓		
15	振り返り 会計帳簿作成		
16	期末試験 (プレゼン)	各自	

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科
教科名:パーソナルカラー		姫野	■ 1年 前期
到達目標	1、基本的な色彩理論を習得し、パーソナルカラーコンサルテーションの基礎を学ぶ		2単位 32時数
	2、自分自身のシーズンカラーと個性を知ること、より自己表現を豊かにできるようにする		実務経験
	3、JCMASパーソナルコンサルタント3級合格を目指す		結婚式場・百貨店等の色彩指導
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	色の重要性 パーソナルカラーコンサルテーションとは	パーソナルカラーコンサルテーションの説明 クラスメイトのカラーイメージ	
2	パーソナルカラーコンサルテーションと人間、 環境とのかわり 色彩の基本	パーソナリティテスト・サブジェクトカラーテスト 光と目の関係・トーン図作成	
3	色の歴史とシーズンカラーアナリシス 色彩の基本	パーソナルカラーコンサルテーションの成り立ち ドローイングカラーテスト 色の対比	
4	シーズンの色分析を必要とする理由 絶対シーズンの肌と身体の配色	シーズンカラーアナリシスの基本の分類、 肌の要素 肌のアンダーベースカラー	
5	色理論と4シーズンのカラーブーケ	色の三属性、色の調和、色の特性	
6	色理論と4シーズンのカラーブーケ 総復習	4シーズンのブーケカラーの特質	
7	復習テストカラードレイピング	ドレイピングを始める注意点 着眼点 実習ーカラードレイピング	
8	カラードレイピング	実習ーカラードレイピング 4シーズンのファッションカラーージュ	
9	カラードレイピング	実習ーカラードレイピング 4シーズンのファッションカラーージュ	
10	絶対シーズンの特質	シーズンの名付け方	
11	絶対シーズンの特質	自分の個性のシーズンを確認する	
12	ブレンドシーズン主観色	4絶対シーズンと16ブレンドシーズン 主観色の使い方	
13	身体の調和色肌のアンダーベースカラーの確認	ボディハーモニーカラーチェック ファンデーションテストの塗り方と見方	
14	前期総復習	テキスト第1章～第10章までの 総復習	
15	前期テスト	テキスト第1章～第10章までの テスト	
16	総まとめ、振り返り		

学校名:専門学校 福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:ビューティービジネス学科
教科名:パーソナルカラー		姫野	■ 1年 後期
到達目標	1、色彩理論の基本を理解する		2単位 32時数
	2、4シーズンカラーと個性を理解し、自分のシーズンカラー・個性を把握する		実務経験
	3、JCMASパーソナルカラーコンサルタント3級合格		結婚式場・百貨店等の色彩指導
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	シーズンを生かす	4シーズンのファッションコラージュ	
2	シーズンを生かす	4シーズンのファッションコラージュ	
3	カラー診断実習	4シーズンのボードの仕分け	
4	カラー診断実習	4シーズンのボードの当て方	
5	カラー診断実習テスト	4シーズンのボードの並べ方、当て方テスト	
6	復習テスト	テキスト第1章～第12章までの復習	
7	体型(色とデザイン)	体型を色でカモフラージュする方法	
8	シーズンのメイクアップ ヘアーカラーとスタイリング	4シーズンのメイクアップ 着色	
9	男性 カラーアナリストのシーズン	「自己分析とパーソナルアイデンティティについて」のレポート説明	
10	販売 インテリア	4シーズンのインテリア 着色	
11	子供たち カラーファン	「自己分析とパーソナルアイデンティティについて」のレポート説明	
12	パーソナルカラーコンサルタント3級 試験対策	前期総復習(テキスト第1章～第10章)	
13	パーソナルカラーコンサルタント3級 試験対策	後期総復習(テキスト第11章～第23章)	
14	後期テスト		
15	パーソナルカラーコンサルタント3級試験		
16	総まとめ、振り返り		

学校名: 専門学校福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名: フラワービジネス学科
教科名: サービス接客		堂上	■ 1年 前期
到達目標	1、サービス業務に対する心構え、対人心理の理解、応対の技術、振る舞いなどを学ぶ		2単位 32時数
	2、おもてなしの心とかたちを習得する		実務経験
	3、サービス接客検定3級合格		放送局勤務歴有・コンサル業務
授業方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	クール開始授業説明、到達点について	
2	敬語①	現状の敬語力	
3	敬語②	小テスト／尊敬、丁寧	
4	敬語③	小テスト／謙譲語	
5	敬語④	小テスト／よく間違える敬語の使い方	
6	検定対策	模擬テスト	
7	検定対策	模擬テスト	
8	中間テスト	筆記テスト	
9	復習授業	前クール振り返り、次クール授業説明、到達点について	
10	敬語・グループ研究	グループワーク／サービス接客2級対策	
11	敬語・グループ研究	グループワーク／サービス接客2級対策	
12	敬語・グループ研究	グループワーク／サービス接客2級対策	
13	敬語・グループ研究	グループワーク／サービス接客2級対策	
14	敬語・グループ研究	グループワーク／サービス接客2級対策	
15	敬語・グループ研究	グループワーク／サービス接客2級対策	
16	最終テスト	筆記テスト	

学校名: 専門学校福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名: フラワービジネス学科	
教科名: サービス接遇		堂上	■ 1年 後期	
到達目標	1、サービス業務に対する心構え、対人心理の理解、対応の技術、振る舞いなどを学ぶ			2単位 32時数
	2、おもてなしの心とかたちを習得する			実務経験
	3、サービス接遇検定3級合格			放送局勤務歴有・コンサル業務
授業方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業	クール開始授業説明、到達点について		
2	前期振り返り	理解できていないところの把握と克服		
3	敬語	過去問		
4	アナウンス文	場面に応じた文章作成・問題集		
5	掲示文	場面に応じた文章作成・問題集		
6	販売文	場面に応じた文章作成・問題集		
7	検定対策	模擬テスト		
8	中間テスト	筆記テスト・実技テスト		
9	導入授業	前クール振り返り、次クール授業説明、到達点について		
10	電話対応	電話の受け方・名前伺い		
11	電話対応	聞き取り		
12	電話対応	伝言の受け方とメモ		
13	電話対応	会話のバトンタッチ		
14	電話対応	クレーム		
15	電話対応	ケーススタディ		
16	最終テスト	筆記テスト・実技テスト		

学校名: 専門学校福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名: フラワービジネス学科	
教科名: フラワー技能士検定対策 I		古賀恵美子	■ 1年 前期	
到達 目標	3級習得に必要なスキルを身につける			4単位 64時数
				実務経験 生花業勤務歴有
授業 方法	演習	成績評価の方法・基準		3級習得に必要なスキル を身につける
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	オリエンテーション	試験概要		
2	検定対策	学科試験対策・実技		
3	検定対策	学科試験対策・実技		
4	検定対策	学科試験対策・実技		
5	検定対策	学科試験対策・実技		
6	検定対策	学科試験対策・実技		
7	検定対策	学科試験対策・実技		
8	検定対策	学科試験対策・実技		
9	中間評価	学科試験対策・実技／中間評価		
10	検定対策	模擬試験		
11	NFD3級	概論		
12	NFD3級	共同形態		
13	NFD3級	トライアングラー		
14	NFD3級	モダンー装飾的ブーケ		
15	最終テスト	フラワー装飾技能検定過去問題		
16	最終テスト	フラワー装飾技能検定過去問題		

学校名: 専門学校福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名: フラワービジネス学科	
教科名: フラワー技能士検定対策 I		古賀恵美子	■ 1年 後期	
到達 目標	NFD資格習得に必要なスキルを身につける			4単位 64時数
				実務経験 生花業勤務歴有
授業 方法	演習	成績評価の方法・基準 実技試験		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	NFD3級	共同形態		
2	NFD3級	平行一装飾的		
3	NFD3級	丸い花束		
4	NFD3級	モダンブーケ		
5	コンテストに向けて	デザインを考える		
6	コンテストに向けて	デザインを考える		
7	コンテストに向けて	制作		
8	中間評価	作品評価		
9	コンテストに向けて	制作		
10	コンテストに向けて	模擬テスト		
11	NFD2級	交差		
12	NFD2級	交差		
13	NFD2級	構造的		
14	NFD2級	構造的		
15	実技テスト	交差		
16	実技テスト	交差		

学校名:専門学校福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:フラワービジネス学科	
教科名:フラワーアレンジメントⅠ		古賀恵美子	■ 1年 前期	
到達 目標	フラワー装飾技能検定合格			4単位 64時数
				実務経験 生花業勤務歴有
授業 方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験／課題評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	オリエンテーション	道具の使い方		
2	検定対策	リボンワーク		
3	検定対策	ブートニア ワイヤリング		
4	検定対策	ブートニア ワイヤリング		
5	検定対策	丸い花束 スパイラル		
6	検定対策	丸い花束 スパイラル		
7	検定対策	丸い花束 スパイラル		
8	検定対策／試験	アレンジメント ワイヤリン グ 筆記試験／実技試験		
9	検定対策	アレンジメント ワイヤリング		
10	検定対策	模擬試験		
11	NFD3級	概論		
12	NFD3級	共同形態		
13	NFD3級	トライアングラー		
14	NFD3級	モダンー装飾的ブーケ		
15	筆記テスト対策	花の名前事前学習		
16	筆記テスト	花の名前		

学校名: 専門学校福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名: フラワービジネス学科	
教科名: フラワーアレンジメントⅠ		古賀恵美子	■ 1年 後期	
到達 目標	NFD3級課題習得			4単位 64時数
				実務経験 生花業勤務歴有
授業 方法	演習		成績評価の方法・基準	作品評価／実技試験
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	NFD3級	丸い花束		
2	NFD3級	丸い花束		
3	NFD3級	平行ー装飾的		
4	NFD3級	モダンー丸いブーケ		
5	NFD3級	モダンー丸いブーケ		
6	NFD3級	ホリゾントル		
7	NFD3級	ファン		
8	中間実技試験	実技試験3級レベル		
9	NFD2級	2級試験概要 平行ー植生的		
10	NFD2級	構造的		
11	NFD2級	交差		
12	NFD2級	モダンー装飾的花束		
13	NFD2級	モダンー装飾的花束		
14	NFD2級	非対称のブーケ		
15	テスト			
16	テスト			

学校名: 専門学校福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名: ITビジネス学科	
教科名: サービス接客		堂上	■ 1年 前期	
到達目標	1、サービス業務に対する心構え、対人心理の理解、応対の技術、振る舞いなどを学ぶ			2単位 32時数
	2、おもてなしの心とかたちを習得する			実務経験
	3、サービス接客検定3級合格			放送局勤務歴有・コンサル業務
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業		クール開始授業説明、到達点について	
2	敬語①		現状の敬語力	
3	敬語②		小テスト／尊敬、丁寧	
4	敬語③		小テスト／謙譲語	
5	敬語④		小テスト／よく間違える敬語の使い方	
6	検定対策		模擬テスト	
7	検定対策		模擬テスト	
8	中間テスト		筆記テスト	
9	復習授業		前クール振り返り、次クール授業説明、到達点について	
10	敬語・グループ研究		グループワーク／サービス接客2級対策	
11	敬語・グループ研究		グループワーク／サービス接客2級対策	
12	敬語・グループ研究		グループワーク／サービス接客2級対策	
13	敬語・グループ研究		グループワーク／サービス接客2級対策	
14	敬語・グループ研究		グループワーク／サービス接客2級対策	
15	敬語・グループ研究		グループワーク／サービス接客2級対策	
16	最終テスト		筆記テスト	

学校名：専門学校福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名：ITビジネス学科	
教科名：サービス接客		堂上	■ 1年 後期	
到達目標	1、サービス業務に対する心構え、対人心理の理解、応対の技術、振る舞いなどを学ぶ			2単位 32時数
	2、おもてなしの心とかたちを習得する			実務経験
	3、サービス接客検定3級合格			放送局勤務歴有・コンサル業務
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業		クール開始授業説明、到達点について	
2	前期振り返り		理解できていないところの把握と克服	
3	敬語		過去問	
4	アナウンス文		場面に応じた文章作成・問題集	
5	掲示文		場面に応じた文章作成・問題集	
6	販売文		場面に応じた文章作成・問題集	
7	検定対策		模擬テスト	
8	中間テスト		筆記テスト・実技テスト	
9	導入授業		前クール振り返り、次クール授業説明、到達点について	
10	電話対応		電話の受け方・名前伺い	
11	電話対応		聞き取り	
12	電話対応		伝言の受け方とメモ	
13	電話対応		会話のボタンタッチ	
14	電話対応		クレーム	
15	電話対応		ケーススタディ	
16	最終テスト		筆記テスト・実技テスト	

学校名: 専門学校福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名: ITビジネス学科	
教科名: Webアプリ基礎A		新垣	■ 1 年 前期	
到達目標	1、Webページを作成するために必要なHTMLの知識を習得する			4単位 64時数
				実務経験
				ITプログラマ職歴有
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	HTMLの基本構造		基本構造、トップページ	
2	画像の表示		サンプルが脳の取得、トップページ	
3	リンクの設定		文字のリンクと画像のリンク、フォルダレベルが	
			下がった場合のリンク等の対応	
4	テーブルタグ		セルに画像のはめ込み	
5	映像と音声の表示		映像、音声を表示するwebページ	
6	プロトコルの概要		http,ftp,Filezilla	
7	中間テスト		筆記テスト HTMLの基本構造	
8	中間テスト返却・解説		筆記テスト:HTMLの基本構造	
9	petnews記事の選択		ベース記事の作成	
10	CSSによる記事の体裁		記事3本完成、CSSによる枠付き横並びの体裁	
11	記事ページの部品作成		タイトル、ナビゲーション、フッター作成	
12	記事ページの部品合成		記事とタイトル、ナビゲーション、フッターの作成	
13	記事サイトの作成		お知らせの追加	
14	アイキャッチの作成		Gifアニメーションを追加	
15	期末テスト		HTML +CSSの基本構造	
16	期末テスト返却・解説			

学校名: 専門学校福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名: ITビジネス学科	
教科名: Webアプリ基礎B		新垣	■ 1年 後期	
到達目標	1、動きのあるWebページを作成するために必要なHTMLの知識を習得する。			2単位 32時数
	2、仮想的なNews記事を配信するホームページを制作できることを目標に実習を行う。			実務経験
				ITプログラマ職歴有
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	動きのあるWebページの制作	html5入門		
2	動きのあるWebページの制作	要素とCSS		
3	動きのあるWebページの制作	音声動画の取り扱い		
4	動きのあるWebページの制作	CSSによる要素の動的な制御		
5	動きのあるWebページの制作	JavaScriptによる動画の再生制御		
6	動きのあるWebページの制作	JavaScriptによる動画の再生制御		
7	動きのあるWebページの制作	テストページの制作		
8	中間テスト	実技テスト: テストページの要件評価		
9	シングルWebページ制作	サイト構成とTopページの作成		
10	シングルWebページ制作	Linkページの作成		
11	シングルWebページ制作	ボタンを角丸にしてグラデーションをつける		
12	シングルWebページ制作	サイトメニューを作成		
13	シングルWebページ制作	Jpegアニメーションに変更		
14	シングルWebページ制作	全体調整		
15	期末テスト	実技テスト: シングルWebページの要件評価		
16	中間・期末テスト解説			

学校名: 専門学校福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名: ITビジネス学科
教科名: ビジネスカラー		姫野	■ 1 年 前期
到達目標	1、色彩理論及び色彩心理学の基礎を理解し、色の意味、効果、影響力について		2単位 32時数
	2、理論的に説明できるようにする。(占い、まじない、迷信などの違いを明らかにする)		実務経験
			結婚式場・百貨店等の色彩指導
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	ビジネスカラーとは色のイメージ	カラーを使う仕事を調べるクラスメイトのカラーイメージ	
2	パーソナルカラーについて1.色彩心理学・生理学(人間の目と色の関係)	パーソナリティテスト・サブジェクトカラーテスト	
3	1.色彩心理学・生理学(色彩心理学とは)	ドローイングカラーテスト	
4	1. 色彩心理学・生理学(色彩生理学とは)	色相環作成	
5	2. 眼のしくみ パーソナルカラー診断	トーン図作成	
6	3. 光と色 パーソナルカラー診断	トーン図作成	
7	4. 混色「加法混色」と「減法混色」 パーソナルカラー診断	心理効果表作成	
8	5. 色の三属性・色のトーン	色相配色表作成	
9	6. 色の連想・イメージ(赤～緑)	トーン配色表作成	
10	6. 色の連想・イメージ(青～水色)	自分の個性のシーズンを確認	
11	6. 色の連想・イメージ(茶～グレー)	色の性質・イメージ	
12	色の心理効果(暖色・寒色、進出色・後退色)	色の性質・イメージ	
13	色の心理効果(膨張・収縮、軽重、硬軟)	色の性質・イメージ	
14	前期総復習	色彩理論中心に前期内容復習	
15	前期テスト		
16	テスト		

学校名: 専門学校福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名: ITビジネス学科
教科名: ビジネスカラー		姫野	■ 1 年 後期
到達目標	1、色彩理論や色彩心理学に基づいて、ビジネスを構築する際に選択する色を理論的説明できるようにする。		2単位 32時数
	2、ビジネスカラージュニアアドバイザー資格を取得するための学習をする		実務経験
			結婚式場・百貨店等の色彩指導
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	色彩理論復習	色の三属性・三原色 色の視覚効果	
2	基本の配色	基本の配色 (色相配色・トーン配色)	
3	ビジネスカラー配色	1. 誰もが心地よい、快適感を満喫できる配色	
4	ビジネスカラー配色	2. 目を惹き、刺激的で興奮を促す配色	
5	ビジネスカラー配色	3. 時代を動かすトレンド的な配色	
6	ビジネスカラー理論	ビジネス戦略ツールとしてのカラーを考える	
7	カラーマーケティングとは	カラーマーケティングと色彩心理	
8	カラーイメージスケール	言語によるイメージスケール作成	
9	カラーイメージスケール	季節のイメージスケール作成	
10	カラーイメージスケール	自由課題によるイメージスケール作成	
11	カラーコーディネート演習	画像の色分析により、レイアウト、面積比を確認する	
12	カラーコーディネート演習	ファッションイメージカラー・広告のイメージカラー	
		・空間のアクセントカラー	
13	ビジネスカラージュニアアドバイザー資格試験対策	過去問題による試験対策	
14	後期テスト	資格試験内容を踏まえた後期テスト	
15	ビジネスカラージュニアアドバイザー資格試験		
16	試験解説	資格試験内容解説	

学校名: 専門学校福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名: 経営学科	
教科名: サービス接客		堂上	■ 1年 前期	
到達目標	1、サービス業務に対する心構え、対人心理の理解、応対の技術、振る舞いなどを学ぶ			2単位 32時数
	2、おもてなしの心とかたちを習得する			実務経験
	3、サービス接客検定3級合格			放送局勤務歴有・コンサル業務
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価・実技	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業	クール開始授業説明、到達点について		
2	敬語①	現状の敬語力		
3	敬語②	小テスト／尊敬、丁寧		
4	敬語③	小テスト／謙譲語		
5	敬語④	小テスト／よく間違える敬語の使い方		
6	検定対策	模擬テスト		
7	検定対策	模擬テスト		
8	中間テスト	筆記テスト		
9	復習授業	前クール振り返り、次クール授業説明、到達点について		
10	敬語・グループ研究	グループワーク／サービス接客2級対策		
11	敬語・グループ研究	グループワーク／サービス接客2級対策		
12	敬語・グループ研究	グループワーク／サービス接客2級対策		
13	敬語・グループ研究	グループワーク／サービス接客2級対策		
14	敬語・グループ研究	グループワーク／サービス接客2級対策		
15	敬語・グループ研究	グループワーク／サービス接客2級対策		
16	最終テスト	筆記テスト		

学校名:専門学校福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:経営学科	
教科名:サービス接遇		堂上	■ 1年 後期	
到達目標	1、サービス業務に対する心構え、対人心理の理解、応対の技術、振る舞いなどを学ぶ			2単位 32時数
	2、おもてなしの心とかたちを習得する			実務経験
	3、サービス接遇検定3級合格			放送局勤務歴有・コンサル業務
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価・実技	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業	クール開始授業説明、到達点について		
2	前期振り返り	理解できていないところの把握と克服		
3	敬語	過去問		
4	アナウンス文	場面に応じた文章作成・問題集		
5	掲示文	場面に応じた文章作成・問題集		
6	販売文	場面に応じた文章作成・問題集		
7	検定対策	模擬テスト		
8	中間テスト	筆記テスト・実技テスト		
9	導入授業	前クール振り返り、次クール授業説明、到達点について		
10	電話対応	電話の受け方・名前伺い		
11	電話対応	聞き取り		
12	電話対応	伝言の受け方とメモ		
13	電話対応	会話のボタンタッチ		
14	電話対応	クレーム		
15	電話対応	ケーススタディ		
16	最終テスト	筆記テスト・実技テスト		

学校名:専門学校福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:経営学科
教科名:ビジネスプレゼンテーション		堂上	■ 1年 前期
到達目標	1、論理的な組み立て、ストーリーを作ることができる。	2単位 32時数	
	2、金融や経済の仕組みを知ること、世の中の流れや時事を理解することができる。	実務経験	
	3、3級FP技能士の資格取得のために必要な知識を身につけることができる。	放送局勤務歴有・コンサル業務	
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	実技
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	プレゼンテーションガイダンス	行動経済学とは何かを理解する。	
	行動経済学からのアプローチ		
2	プレゼンテーションの基礎知識	プレゼンテーションとは何かを理解する	
	プレゼンテーションとは何か？バズセッション(聞き手の視点)	バズセッションを実行する	
3	プレゼンのイロハ	基本動作、内容のポイントを理解する	
	プレゼンの三要素 基本動作 内容のポイント		
4	プレゼンのイロハ 自己紹介の原稿作り	構成、表現のポイントを理解する	
	構成のポイント 表現のポイント	自己紹介の原稿を作ってみる	
5	自己紹介のプレゼンテーション	プレゼンの基礎を抑えた自己紹介ができる	
	スライドなしの60秒プレゼン		
6	必要な情報収集	情報収集の重要性を理解する	
	目的 分析 収集		
7	論理的なストーリー展開	論理的なストーリー展開を理解する	
8	設計シートの作成	設計シートの作り方を理解する	
	バズセッション		
9	設計シートの作成	設計シートの作り方を理解する	
	バズセッション		
10	プレゼン資料作成1	効果的な資料が作成できる	
	バズセッション		
11	プレゼン資料作成2	効果的な資料が作成できる	
	バズセッション		
12	プレゼン資料作成3	効果的な資料が作成できる	
	バズセッション		
13	プレゼン資料作成4	効果的な資料が作成できる	
	バズセッション		
14	パワーポイントを使ったプレゼンテーション	効果的なプレゼンテーションができる	
	各グループの発表		
15	パワーポイントを使ったプレゼンテーション	効果的なプレゼンテーションができる	
	各グループの発表		
16	まとめ		

学校名:専門学校福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:経営学科
教科名:ビジネスプレゼンテーション		堂上	■ 1年 後期
到達目標	1、論理的な組み立て、ストーリーを作ることができる。		2単位 32時数
	2、金融や経済の仕組みを知ること、世の中の流れや時事を理解することができる。		実務経験
	3、3級FP技能士の資格取得のために必要な知識を身につけることができる。		放送局勤務歴有・コンサル業務
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	実技
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	プレゼンの本質①	プレゼンの本質を理解する	
		聞き手が主役を理解する	
2	プレゼンの本質②	潜在的価値を理解する	
		3つの要素を理解する	
3	人を動かすプレゼンの型①	6W2Hを理解する	
4	人を動かすプレゼンの型②	プレゼンの基本型を理解する	
5	資料作成①	資料作成ができる	
6	資料作成②	資料作成ができる	
7	デザインルール①	デザインのルールを理解する	
8	デザインルール②	デザインのルールを理解する	
9	論理的なストーリー①	ストーリーが作れる	
	バズセッション	グループディスカッションができる	
10	論理的なストーリー②	ストーリーが作れる	
	バズセッション	グループディスカッションができる	
11	論理的なストーリー③	ストーリーが作れる	
	バズセッション	グループディスカッションができる	
12	実践練習①	プレゼンテーションができる	
	伝達力		
13	実践練習②	プレゼンテーションができる	
	伝達力		
14	実践練習③	プレゼンテーションができる	
	伝達力		
15	実践練習④	プレゼンテーションができる	
	伝達力		
16	まとめ		

学校名:専門学校福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:経営学科
教科名:ビジネスプレゼンテーション		堂上	■ 2年 前期
到達目標	プレゼンテーションの基本を習得する。		2単位 32時数
	PowerPointを使ったプレゼン資料作成ができる。		実務経験
	説得力のあるプレゼンテーションが実施できる。		放送局勤務歴有・コンサル業務
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	実技
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	今なぜプレゼンテーションか	プレゼンテーションの意義を理解する	
2	プレゼンテーションで重要なこと	プレゼンテーションで重要なことを理解する	
3	プレゼンテーション能力の活用	プレゼンテーションの見て学ぶ	
4	ストーリーの構築	論理的な組み立てができる	
	論理的な組み立て		
5	プレゼンテーション事例	プレゼンテーションでの表現力を学ぶ	
6	PowerPointの基本操作	パワーポイントを操作できる	
	PowerPointの事例演習 ブラッシュアップ		
7	PowerPointの基本操作	パワーポイントに図形などを組み込むことができる	
	PowerPointの事例演習 グラフや図形の挿入		
8	PowerPointの基本操作	効果的な資料が作成できる	
	PowerPointの事例演習 より見やすくするために		
9	PowerPointの基本操作	効果的な資料が作成できる	
	PowerPointの事例演習 より見やすくするために		
10	ビジネスプランの作成①	会社で通用するプレゼン資料が作成できる	
	バズセッション	グループ内でコミュニケーションが取れる	
11	ビジネスプランの作成②	会社で通用するプレゼン資料が作成できる	
	バズセッション	グループ内でコミュニケーションが取れる	
12	ビジネスプランの作成③	会社で通用するプレゼン資料が作成できる	
	バズセッション	グループ内でコミュニケーションが取れる	
13	ビジネスプランの作成④	会社で通用するプレゼン資料が作成できる	
	バズセッション	グループ内でコミュニケーションが取れる	
14	ビジネスプランの作成⑤	会社で通用するプレゼン資料が作成できる	
	バズセッション	グループ内でコミュニケーションが取れる	
15	ビジネスプランの作成⑥	会社で通用するプレゼン資料が作成できる	
	バズセッション	グループ内でコミュニケーションが取れる	
16	まとめ		

学校名:専門学校福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:総合ビジネス学科
教科名:サービス接遇		堂上	■ 1年 前期
到達目標	1、サービス業務に対する心構え、対人心理の理解、応対の技術、振る舞いなどを学ぶ		2単位 32時数
	2、おもてなしの心とかたちを習得する		実務経験
	3、サービス接遇検定3級合格		放送局勤務歴有・コンサル業務
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価・実技	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	クール開始授業説明、到達点について	
2	敬語①	現状の敬語力	
3	敬語②	小テスト／尊敬、丁寧	
4	敬語③	小テスト／謙譲語	
5	敬語④	小テスト／よく間違える敬語の使い方	
6	検定対策	模擬テスト	
7	検定対策	模擬テスト	
8	中間テスト	筆記テスト	
9	復習授業	前クール振り返り、次クール授業説明、到達点について	
10	敬語・グループ研究	グループワーク／サービス接遇2級対策	
11	敬語・グループ研究	グループワーク／サービス接遇2級対策	
12	敬語・グループ研究	グループワーク／サービス接遇2級対策	
13	敬語・グループ研究	グループワーク／サービス接遇2級対策	
14	敬語・グループ研究	グループワーク／サービス接遇2級対策	
15	敬語・グループ研究	グループワーク／サービス接遇2級対策	
16	最終テスト	筆記テスト	

学校名:専門学校福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:総合ビジネス学科	
教科名:サービス接遇		堂上	■ 1年 後期	
到達目標	1、サービス業務に対する心構え、対人心理の理解、応対の技術、振る舞いなどを学ぶ			2単位 32時数
	2、おもてなしの心とかたちを習得する			実務経験
	3、サービス接遇検定3級合格			放送局勤務歴有・コンサル業務
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価・実技	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業	クール開始授業説明、到達点について		
2	前期振り返り	理解できていないところの把握と克服		
3	敬語	過去問		
4	アナウンス文	場面に応じた文章作成・問題集		
5	掲示文	場面に応じた文章作成・問題集		
6	販売文	場面に応じた文章作成・問題集		
7	検定対策	模擬テスト		
8	中間テスト	筆記テスト・実技テスト		
9	導入授業	前クール振り返り、次クール授業説明、到達点について		
10	電話対応	電話の受け方・名前伺い		
11	電話対応	聞き取り		
12	電話対応	伝言の受け方とメモ		
13	電話対応	会話のボタンタッチ		
14	電話対応	クレーム		
15	電話対応	ケーススタディ		
16	最終テスト	筆記テスト・実技テスト		

学校名:専門学校福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:総合ビジネス学科	
教科名:宅地建物取引士Ⅰ		村上	■ 1 年 前期	
到達目標	1、宅地建物取引士試験合格に必要な民法の知識を身に付ける			4単位 64時数
	2、			実務経験 有
	3、			
授業の方法	講義		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	オリエンテーション 制限行為能力者、意思表示			
	上記規定を理解する			
2	意思表示、代理、時効		前回内容ミニテスト	
	上記規定を理解する			
3	債務不履行・解除、危険負担、弁済、相殺、債権譲渡		前回内容ミニテスト	
	上記規定を理解する			
4	売買、物権変動		前回内容ミニテスト	
	上記規定を理解する			
5	抵当権、連帯債務、保証、連帯債権		前回内容ミニテスト	
	上記規定を理解する			
6	質借権、借地借家法(借地)		前回内容ミニテスト	
	上記規定を理解する			
7	借地借家法(借家)、請負		前回内容ミニテスト	
	上記規定を理解する			
8	不法行為、相続、共有		前回内容ミニテスト	
	上記規定を理解する			
9	区分所有法、不動産登記法		前回内容ミニテスト	
	上記規定を理解する			
10	前期中間テスト			
11	不動産に関する税金			
	上記規定を理解する			
12	不動産鑑定評価基準、地価公示法、		前回内容ミニテスト	
	上記規定を理解する			
13	住宅金融支援機構法、景品表示法、土地・建物		前回内容ミニテスト	
	上記規定を理解する			
14	総復習講義			
15	前期期末テスト			
16	まとめ			

学校名:専門学校福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名:総合ビジネス学科	
教科名:宅地建物取引士Ⅱ		村上	■ 1 年 後期	
到達目標	1、不動産取引に関わる基本的な知識・技術を身につける			4単位 64時数
	2、不動産取引に関わる基本的な知識・技術の習得			実務経験
	3、基本的知識・技術の習得			有
授業の方法	講義		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	権利関係		危険負担	
2	権利関係		弁済・相殺・債務譲渡	
3	権利関係		売主の担保赤貧責任・手付	
4	権利関係		物件変動	
5	権利関係		抵当権	
6	権利関係		連帯債務・保証	
7	練習問題		問題集を活用した練習問題	
8	中間試験		問題集を活用した確認問題	
9	権利関係		賃貸借	
10	権利関係		借地借家法(借地)	
11	権利関係		借地借家法(借家)	
12	権利関係		請負・不法行為	
13	権利関係		相続・共有・区分所有法	
14	権利関係		不動産登記法	
15	練習問題		問題集を活用した練習問題	
16	最終試験		問題集を活用した確認問題	

学校名: 専門学校ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名: ペットビジネス学科	
教科名: サービス接客		堂上	■ 1年 前期	
到達目標	1、身 ①挨拶 ②協力 2、基本習得(敬語) 3、傾聴			2単位 32時数
				実務経験 放送局勤務歴有・コンサル業務
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業: サービス接客3.2級検定について 受講上のルール「公」以外の欠席はレポートあり	過去問題実施		
2	①総合敬語力テスト現状の敬語力を知る	総合敬語力テスト		
3	②敬語の理解力③接客の理解力※小テストを行い小さく積み重ねていく	小テスト		
4	②敬語の理解力③接客の理解力※小テストを行い小さく積み重ねていく	小テスト		
5	②敬語の理解力③接客の理解力※小テストを行い小さく積み重ねていく	小テスト		
6	②敬語の理解力③接客の理解力※小テストを行い小さく積み重ねていく	小テスト		最終テスト
7	②敬語の理解力 テスト③接客の理解力※小テストを行い小さく積み重ねていく			
8	中間テスト	中間テスト		
9	検定対策に向けて模擬テスト実施	模擬テスト		
10	敬語レベルを個人把握するグループで研究を行う	グループワーク実施		
11	敬語レベルを個人把握するグループで研究を行う	グループワーク実施		
12	敬語レベルを個人把握するグループで研究を行う	グループワーク実施		
13	敬語レベルを個人把握するグループで研究を行う	グループワーク実施		
14	敬語レベルを個人把握するグループで研究を行う	グループワーク実施		
15	対策講座と欠席者のレポート確認			
16	最終テスト			

学校名: 専門学校ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名: ペットビジネス学科	
教科名: サービス接客		堂上	■ 1年 後期	
到達目標	1、目標級に取得 2、合格を通して「人生の達成感」経験する			2単位 32時数
				実務経験 放送局勤務歴有・コンサル業務
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業 中間テストの振り返り理解できてないところ把握と克服	中間テスト持参		
2	問題集42.43 各回の過去問をクリアしていく	敬語・文章・イラスト		
3	「敬語直し」編 アナウンス文の作り方	敬語・文章・イラスト		
4	問題集 各回の過去問をクリアしていく「揭示文」の作り方 傾向研究、イラスト	敬語・文章・イラスト		
5	問題集 各回の過去問をクリアしていく「迷子文」「販売文」の作り方	敬語・文章・イラスト		
6	問題集 各回の過去問をクリアしていく	敬語・文章・イラスト		
7	問題集 各回の過去問をクリアしていく	敬語・文章・イラスト		
8	総合テスト 採点と復習			
9	電話対応教育 電話の受け方・名前伺い	発声と発話訓練		
10	電話対応教育 聞き取り・指名された相手が不在	発声と発話訓練 ロールプレイング		
11	電話対応教育 伝言の受け方とメモの作成	グループワーク 発表会		
12	電話対応教育 会話のバトンタッチ	グループワーク 発表会		
13	電話対応教育 クレームとは	グループワーク 発表会		
14	電話対応教育 クレーム対応	グループワーク 発表会		
15	電話対応教育 ケーススタディ	グループワーク 発表会		
16	最終試験 90分	サービス接客3級、電話対応問題		

学校名: 専門学校ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名: ペットビジネス学科
教科名: グルーミングベーシックA		日高・八尾	■ 1年 前期
到達目標	時間を意識させ、一つ一つの作業の内容を理解する キャバリアサイズの小型犬までは2人で1頭時間内に仕上げられるようにする。		4単位 64時数
			実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	グルーミング実技試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業 グルーミングの概要 道具の使い方／注意事項		
2	グルーミング	2人で一頭	
	様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	刃物系(バリカン・ハサミ)以外	
3	グルーミング	2人で一頭	
	様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	刃物系(バリカン・ハサミ)以外	
4	グルーミング	2人で一頭	
	様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	刃物系(バリカン・ハサミ)以外	
5	グルーミング	2人で一頭	
	様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	できる学生からバリカン使用	
6	グルーミング	2人で一頭	
	様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	できる学生からバリカン使用	
7	グルーミング	2人で一頭	
	様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	できる学生からバリカン使用	
8	グルーミング中間テスト 筆記試験	確認テスト	
		道具の使い方・犬の扱い方	
9	グルーミング	慣れた学生は一人一頭	
	様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	シザーテスト合格後足回りカット	
10	グルーミング	一人一頭の学生は検定に向けて	
	様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	時間・仕上がりを意識させる	
11	グルーミング	一人一頭の学生は検定に向けて	
	様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	時間・仕上がりを意識させる	
12	グルーミング	一人一頭の学生は検定に向けて	
	様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	時間・仕上がりを意識させる	
13	グルーミング	一人一頭の学生は検定に向けて	
	様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	時間・仕上がりを意識させる	
14	グルーミング	一人一頭の学生は検定に向けて	
	様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	時間・仕上がりを意識させる	
15	グルーミング	一人一頭の学生は検定に向けて	
	様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	時間・仕上がりを意識させる	
16	グルーミング 実技試験	一人一頭の学生は検定に向けて	
		時間・仕上がりを意識させる	

学校名: 専門学校ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名: ペットビジネス学科
教科名: グルーミングベーシックB		日高	■ 1年 前期
到達目標	グルーミング基礎を覚える 個々の体型や状態を把握できるだけの洞察力を付ける		4単位 64時数
			実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	トリミング実技試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業		
2	グルーミング(2人で1頭)		
3	グルーミング(2人で1頭)	バリカン作業	
4	グルーミング(2人で1頭)		
5	グルーミング(2人で1頭)	シザーを使って足回り 作業のできる学生は1人1頭	
6	グルーミング(2人で1頭)		
7	テスト	2人で1頭仕上げる 道具の使い方、犬の扱い方を確認	
8	グルーミング(2人で1頭)		
9	授業時間内にグルーミング終了		
10	授業時間内にグルーミング終了		
11	授業時間内にグルーミング終了		
12	授業時間内にグルーミング終了		
13	授業時間内にグルーミング終了		
14	ベーシック検定合格者 トリミング犬種の丸刈り(2人1頭)		
15	テスト	2人で1頭仕上げる(90分) 仕上がりの綺麗さ確認	
16	授業時間内にグルーミング終了		

学校名: 専門学校福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名: 愛玩動物看護学科
教科名: 動物臨床栄養学		池上	■ 1年 前期
到達 目標	5大栄養素やその代謝など基礎栄養学を学ぶ	2単位 32時数	
		実務経験 動物病院勤務歴有	
授業方法	講義	成績評価の方法・基準	筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業		
2	栄養学総論	基礎栄養素 6大栄養素とその働き	
3	6大栄養素	水 たんぱく質	
4	6大栄養素	脂肪 ミネラル	
5	6大栄養素	ビタミン	
6	6大栄養素	炭水化物	
7	中間テスト	栄養素のまとめ試験	
8	テスト解説		
9	犬と猫の栄養要求の違い	体の構造の違い 必要な栄養素の違い	
10	犬と猫の栄養要求の違い	犬(猫)に必要な栄養素の特徴	
11	BCS評価とカロリー計算の仕方	BCS	
12	BCS評価とカロリー計算の仕方	エネルギー	
13	ペットフード表示の見方		
14	試験対策	前期の復習・補足	
15	最終試験		
16	解説		

学校名: 専門学校福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名: 愛玩動物看護学科	
教科名: 動物臨床栄養学		池上	■ 1年 後期	
到達目標	5大栄養素やその代謝など基礎栄養学を学ぶ			2単位 32時数
				実務経験 動物病院勤務歴有
授業方法	講義	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価		
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業			
2	ライフステージ別の栄養管理	繁殖期(妊娠期・授乳期)		
3	ライフステージ別の栄養管理	成長期(哺乳期・離乳期・離乳後)		
4	ライフステージ別の栄養管理	成犬・成猫		
5	ライフステージ別の栄養管理	老犬・老猫		
6	ペットフードの種類	目的別 ライフステージ別		
7	中間試験			
8	返却・解説			
9	ペットフードの種類	水分含有量別 機能別		
10	関節 眼	各症状の原因・症状・栄養管理 食事管理		
11	ガン・肥満 泌尿器系	各症状の原因・症状・栄養管理 食事管理		
12	肝臓 心臓	各症状の原因・症状・栄養管理 食事管理		
13	消化器系 内分泌系	各症状の原因・症状・栄養管理 食事管理		
14	口腔疾患	各症状の原因・症状・栄養管理 食事管理		
15	最終試験			
16	返却・解説			

学校名: 専門学校福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名: 愛玩動物看護学科
教科名: 動物外科看護学		松尾	■ 1年 前期
到達 目標	外科診療の補助に必要な基礎知識を学び、術前準備から術中補助、術後管理までの流れを系統的に理解し、安全な手術の実施に必要な知識を修得する。	2単位 32時数	
		実務経験 獣医師	
授業方法	演習	成績評価の方法・基準	筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	学習内容説明／学習のポイント 試験範囲	
2	外科診療時の補助に必要な技術	外科診療時の補助に必要な技術とは	
3	無菌操作	無菌操作の重要性	
4	手術準備	手術前の動物に必要な情報。 アセスメント、飼い主への必要な指示	
5	手術準備	手術室の環境管理	
6	手術準備	滅菌と消毒	
7	テスト	筆記テスト	
8	テスト解説・復習	テスト解説	
9	手術施設、設備の準備と管理	衛生的管理と清掃 機器の管理と消耗品の管理とストック	
10	術者に必要な準備	手洗いの技術 術着の着衣の 着脱と介助 無菌の意味	
11	手術器具	器具の名称と用途 準備法	
12	消耗品管理	在庫管理の重要性 使用後使用前チェック チェック表の活用	
13	術前・術中の動物管理と看護	手術前の検査の有無 術前の食事・飲水、排尿管理	
14	術後	術後の動物の管理観察	
15	テスト	筆記テスト	
16	テスト解説・犬の保定	テスト解説	

学校名: 専門学校福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名: 愛玩動物看護学科
教科名: 動物外科看護学		松尾	■ 3年 後期
到達目標	外科診療の補助に必要な基礎知識を学び、術前準備から術中補助、術後管理までの流れを系統的に理解し、安全な手術の実施に必要な知識を修得する。	2単位 32時数	
		実務経験 獣医師	
授業方法	演習	成績評価の方法・基準	筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	学習内容説明／学習のポイント 試験範囲	
2	外科診療時の補助に必要な技術	外科診療時の補助に必要な技術とは	
3	無菌操作	無菌操作の重要性	
4	手術準備	手術前の動物に必要な情報。 アセスメント、飼い主への必要な指示	
5	手術準備	手術室の環境管理	
6	手術準備	滅菌と消毒	
7	テスト	筆記テスト	
8	テスト解説・復習	テスト解説	
9	手術施設、設備の準備と管理	衛生的管理と清掃 機器の管理と消耗品の管理とストック	
10	術者に必要な準備	手洗いの技術 術着の着衣の 着脱と介助 無菌の意味	
11	手術器具	器具の名称と用途 準備法	
12	消耗品管理	在庫管理の重要性 使用後使用前チェック チェック表の活用	
13	術前・術中の動物管理と看護	手術前の検査の有無 術前の食事飲水、排尿管理	
14	術後	術後の動物の管理観察	
15	テスト	筆記テスト	
16	テスト解説・犬の保定	テスト解説	

学校名: 専門学校福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名: 愛玩動物看護学科
教科名: 動物内科看護学		松尾	■ 1年 前期
到達 目標	犬や猫の日常的な健康管理や内科診療の補助に必要な基礎知識を学び、身体検査や採血、投薬、輸液、輸血などについて理解する。	2単位 32時数	
		実務経験 獣医師	
授業方法	演習	成績評価の方法・基準	筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	学習内容説明／学習のポイント 試験範囲	
2	一般的な管理	犬と猫の健康とは何か？ 食事と水、寝る場所の管理	
3	運動の管理	個体に適した運動量の算出、安全な歩かせ方、歩行異常の見極め	
4	排出の管理	衛生的な排泄、排泄による健康管理(異常の早期発見) 匂い、便の状態	
5	病気の早期発見のための管理	健常時と異常なしぐさ、 容態の違いを知る	
6	定期的な健康診断	体重測定、検尿、検便、血液検査、必要に応じて継続的な検査	
7	テスト	筆記テスト	
8	テスト解説・復習	テスト解説	
9	バイタルサインとは	生きている証拠を確かめる	
10	バイタルチェックと体重測定	バイタルチェックと体重測定	
11	保定法	様々な保定法	
12	食事の管理と関わり	人工的な給仕、 症状に合った調理	
13	輸液管理の基礎知識	輸液の意味、必要性、 輸液剤の種類	
14	輸液ルート	経口投与、皮下投与、 静脈内投与、腹腔内投与	
15	テスト	筆記テスト	
16	テスト解説	テスト解説	

学校名: 専門学校福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名: 愛玩動物看護学科
教科名: 動物内科看護学		松尾	■ 1年 後期
到達 目標	犬や猫の日常的な健康管理や内科診療の補助に必要な基礎知識を学び、身体検査や採血、投薬、輸液、輸血などについて理解する。	2単位 32時数	
		実務経験 獣医師	
授業方法	演習	成績評価の方法・基準	筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	健康の保持・増進		
2	診療補助に必要な技術		
3	検査・処置に必要な技術		
4	投薬に係る技術		
5	輸血に関わる技術		
6	輸血に関わる技術		
7	心電図と血圧に関わる技術		
8	X線検査とCT/MRIに関わる技術		
9	超音波検査に関わる技術		
10	内視鏡検査に関わる技術		
11	神経学的検査に関わる技術		
12	眼科検査に関わる技術皮膚と耳の検査に関わる技術		
13	総まとめ		
14	総まとめ		
15	試験		
16	試験解説		

学校名: 専門学校福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名: 愛玩動物看護学科
教科名: 動物内科看護学		松尾	■ 2年 前期
到達 目標	犬や猫の日常的な健康管理や内科診療の補助に必要な基礎知識を学び、身体検査や採血、投薬、輸液、輸血などについて理解する。	2単位 32時数	
		実務経験 獣医師	
授業方法	演習	成績評価の方法・基準	筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	健康の保持・増進		
2	診療補助に必要な技術		
3	検査・処置に必要な技術		
4	投薬に係る技術		
5	輸血に関わる技術		
6	輸血に関わる技術		
7	心電図と血圧に関わる技術		
8	X線検査とCT/MRIに関わる技術		
9	超音波検査に関わる技術		
10	内視鏡検査に関わる技術		
11	神経学的検査に関わる技術		
12	眼科検査に関わる技術皮膚と耳の検査に関わる技術		
13	総まとめ		
14	総まとめ		
15	試験		
16	試験解説		

学校名: 専門学校福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名: 愛玩動物看護学科
教科名: 動物臨床検査学実習		松尾	■ 2年 前期
到達 目標	検体検査および生体検査に必要な手技や機器の扱い方など、動物臨床検査学で学んだ知識の実践力を修得する。	2単位 32時数	
		実務経験 獣医師	
授業方法	演習	成績評価の方法・基準	実技・筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	授業概要、学習範囲	
2	身体一般検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査	
3	血液検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査	
4	血液検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査	
5	尿検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査	
6	糞便検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査	
7	実技テスト	テスト	
8	筆記テスト	テスト	
9	細胞診	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査	
10	細胞診	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査	
11	心電図検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査	
12	X線検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査	
13	超音波検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査	
14	神経学的検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査	
15	実技テスト	テスト	
16	筆記テスト	テスト	

学校名: 専門学校福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名: 愛玩動物看護学科
教科名: 動物臨床検査学実習		松尾	■ 2年 後期
到達 目標	検体検査および生体検査に必要な手技や機器の扱い方など、動物臨床検査学で学んだ知識の実践力を修得する。	2単位 32時数	
		実務経験 獣医師	
授業方法	演習	成績評価の方法・基準	実技・筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	授業概要、学習範囲	
2	神経学的検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査	
3	内視鏡検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査	
4	内視鏡検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査	
5	CT MRI検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査	
6	CT MRI検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査	
7	実技テスト	テスト	
8	筆記テスト	テスト	
9	皮膚検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査	
10	皮膚検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査	
11	眼科検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査	
12	眼科検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査	
13	外耳道検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査	
14	外耳道検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査	
15	実技テスト	テスト	
16	筆記テスト	テスト	

学校名: 専門学校福岡ビジネス・アカデミー		授業担当	学科名: 愛玩動物看護学科
教科名: 動物愛護・適正飼養実習		持田	■ 3年 前期
到達 目標	動物の飼養管理に関する基本的な取扱いや飼い主とのコミュニケーションなど、愛護・適正飼養学に関連した科目で学んだ知識の実践力を習得する。	4単位 64時数	
		実務経験 トリマーとしてショップ勤務歴有	
授業方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価に基づき学校の教員が成績評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	動物の基本的な取扱い	動物種に応じた安全なハンドリングができる	
2	動物の基本的な取扱い	動物種に応じた安全なハンドリングができる	
3	動物の基本的な取扱い	動物を安全に散歩・運動させることができる	
4	動物の基本的な取扱い	犬の散歩や運動、ふれあいのために、適切な道具(首輪、胴輪、リード、おもちゃなど)を選択することができる	
5	動物の基本的な取扱い	基本的なグルーミング(シャンプー、ブラッシング、耳掃除、爪切り、肛門嚢処置、口腔内衛生管理など)を実施できる	
6	動物の基本的な取扱い	基本的なグルーミング(シャンプー、ブラッシング、耳掃除、爪切り、肛門嚢処置、口腔内衛生管理など)を実施できる	
7	動物の基本的な取扱い	基本的なグルーミング(シャンプー、ブラッシング、耳掃除、爪切り、肛門嚢処置、口腔内衛生管理など)を実施できる	
8	動物の基本的な取扱い	動物の飼養環境を適切に整備できる	
9	飼い主とのコミュニケーション	犬や猫の品種に応じた特徴について説明できる	
10	飼い主とのコミュニケーション	動物の適切な飼養方法(飼養環境、散歩方法、基本的なしつけなどを含む。)について指導できる	
11	飼い主とのコミュニケーション	飼い主が法令に基づき遵守すべき対応について指導できる	
12	飼い主とのコミュニケーション	動物の飼養が困難となっている飼い主への支援を説明できる	
13	飼い主とのコミュニケーション	避難所等災害時の飼い主への支援を説明できる	
14	動物愛護管理行政	動物愛護管理センターの活動を理解する(動物愛護管理センターの見学などを含む。)	
15	動物愛護管理行政	動物取扱業に指導すべき内容について理解する	
16	テスト		